報告事項

（1）業務執行状況の報告について

業務全般について〔説明者：野際照章専務理事〕

今後の役員選考について、ガバナンスコードを具現化して2024年にはある程度の形を作り、示さないといけない。理事の中に外部理事を25％、女性理事 40％、このままの人数では満たせていない。2022年の役員改選には何らかの動きをしないと2024年には間に合わないため、ご協力をお願いしたい。

令和2年度 9 月の全日本シニアまで中止を発表した。それぞれ開催を予定していた各都道府県連盟の皆様、その下で活動していた方々にこの場を借りてお礼を申し上げたい。日程や会場を変更して実施できないか検討したが、残念ながら中止となった。国民体育大会の延期については日本スポーツ協会からの連絡を待って皆さんに伝えているが、今現在ホームページに掲載させていただいた内容以上には情報がない。

全日本選手権は愛知県一宮市で開催できるよう進めてきた。特に愛知県連盟の中村会長を始め様々な方ご協力いただいた。日本連盟として、大会再開に関するガイドラインを設定し、会場だけではなく周囲の状況も考慮した。会長自ら現地にも足を運んでいただき協議したが、残念ながら大会実施は不可能という結論になった。他会場や日程を検討したが、非常に残念ではあるが、令和2年度の全日本選手権中止と決定した。全日本クラブ、全日本実業団リーグ、日本リーグ、日本リーグ入替戦、全日本インドアもすでに開催地と協議を進めている。9 月の JOC 杯を中止と伝えさせていただいたが、夏の各種大会が中止となったため対象選手が0である。全日本インドアも各大会の上位が参加権を得ることから、同様に参加者がいなくなるためどのようにするか協議中である。ランキングはどうするかという話もあるが、ランキングを決める大会がないこともあり、どのようにするか検討している。

できないばかりになると、普及活動に影響も出るため、ガイドラインを元に前向きに検討したい。練習の留意点は医科学委員会からの提案である。医科学的検知から守ってもらいたいことを記載している。

予算としては厳しいが、各県で実施されている大会をインターネットで全国へ伝えられるようサイト作成を始めているのでご協力をお願いしたい。

会員登録について、令和元年度4～6月指導者に関して前年比42.4％、一般の選手は79.9％、小学生は67.4％、中学生は12.9％。これは4月から学校が休みで、6月に再開され、会員登録が進んでいないことが考えられるが、3 年生が大会に参加せず卒業する可能性があるため、会員登録に至らない可能性がある。トータルすると昨年比で 30.9％となっている。令和元年は 4～6 月で年間の 86.4％登録があった。この後部活動が再開し、会員登録数が元に戻るかが課題である。具体的な策をつくって実行し

ていかないと、組織の将来が開けてこない。加盟団体の皆様も登録推進について協力をいただきたい。

来年度、福知山市でワールドマスターズゲームズが開かれる。参加者を募集しているが、これについても成功できるよう進めていく。

ワールドマスターズゲームズ2021関西について〔説明者:京都府増木博一評議員〕

ワールドマスターズゲームズについて、今後開かれる大会で広報していく予定だったが、大会が開催されなくなってしまったため詳細な要項・パンフレットを各都道府県の事務局へ送らせていただく。2,700 名の参加を目標としているが、今現在は1%にも満たない状況である。知名度を上げるための活動に少しでもご協力いただきたい。エントリーは基本的には電子媒体になるが、インターネットに不慣れな方もいらっしゃるため書面でも受付できるようになっているがわかりにくいため、実行委員会とも相談し、エントリーしやすい環境を検討している。

競技委員会より〔説明者:安藤正美競技委員長〕

今年度は新型コロナウイルスの関係で、日本連盟主催大会、共催大会、スポーツ拠点化事業、各種大会が中止となっている。会場との折衝や大会要項を変更しての開催等検討したが、中止せざるを得ない状況である。来年については予定通り開催する方向で検討している。会場については、来年は予定をしている会場で実施を検討する。全日本シングルスについては今年度開催予定だった石川県から引き続き石川県で開催したい旨意見があったため、当初予定の埼玉県、関東ブロックとも協議の上、石川県で開催とさせていただく。ミックスダブルス選手権は今年予定をしていた大分県で開催を考えている。

全日本選手権について　〔説明者:篠邉保理事〕

愛知県の理事長として、全日本選手権を開催すべく準備をしていた。新型コロナウイルス感染拡大防止や、選手・スタッフの安全確保を最優先で地元自治体と 3 密やクラスターを避けるよう検討したが、会場は住宅地の真ん中にあり、この時期に開催にご理解いただくのは難しい状況となった。駐車場もなく、電車での移動となり、選手や愛好者の皆様の健康第一と考えると中止の判断をせざるを得なかったのでご理解いただきたい。

指導委員会より　〔説明者:篠邉保指導委員長〕

指導員については、スタートコーチを設けており、これはコーチ 1 のサポートをする立

場の人である。ご父兄の方にも資格を取得していただき、ジュニアの指導に当たっていただきたいのでマニュアルを作成し、ホームページから閲覧できるようにしている。各都道府県へコーチ 2・3の募集をさせていただいたが、コーチ 2 については本年 12 月 19 日・20 日に前期、26 日・27 日に後期を開催する予定だったが、6 月 16 日に日本スポーツ協会より中止の連絡があり、各都道府県と受講者の方へも中止の連絡をさせていただいた。共通科目は4年の有効期間があるが、今年度が4年目にあたる方は 1 年延長となる。コーチ3は予定通り開催し、共通科目はオンラインで受講し、専門科目は前期と後期に分けて愛知県邦和セミナーで開催する。

広報委員会より〔説明者:山下晴海広報委員長〕

5 月に公式 SNS として Twitter と Instagram を開設したのでフォロー数増加へ協力をお願いしたい。今後、大会等が開催されればそれらの情報も積極的に配信をしていく。

機関誌編集部会より〔説明者:井上光子機関誌編集部会長〕

新型コロナウイルスの影響で大会が中止になっているため、掲載内容を模索している。各支部から支部功労者や優良団体の紹介をしているが、まだ寄稿していない支部にはご協力いただきたい。各支部の大会が再開したら大会結果を寄稿していただきたい。

(2)令和 2 年度臨時評議員会について

〔説明者:野際照章専務理事〕

日程は今のところ 12 月 6 日を予定している。例年、前日の夜に国際大会の祝勝会を実施しているが、今年はアジア選手権大会も中止になったので祝勝会は実施できないが、懇親会という形で実施するかどうかは今後の状況をみて調整する。